

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

2030年のありたい姿

人と機械が共創する社会の中心企業として、新たな価値を提供し続ける

売上収益
7,000億円全社営業利益
700億円成長投資配分
8割以上

② 中長期の経営戦略

1. 映像事業の拡大

中高級機のコアファンに加え若年層顧客を獲得。RED社との相乗効果で業務用動画市場を展開

3. ヘルスケア事業の拡充

民間市場開拓で顕微鏡とアプリケーション拡充、細胞受託生産をスケール化

2. 精機事業の強化

FPD装置で事業を支える中、半導体後工程向けデジタル露光装置とArF液浸露光装置を開発

4. デジタル製造の成長

SLM社の大型金属3Dプリンターで防衛・航空宇宙市場を中心にビジネス拡大

③ 対処すべき課題

① 営業利益率の回復

- ・ インダストリー領域の下振れに対応した収益ポートフォリオ最適化
- ・ 投資負担の先行と米国関税影響への施策展開
- ・ 成長投資の選択と集中で短期回復と長期成長を両立

② 経営基盤の強化

- ・ 600名超採用人材の早期定着と活躍支援を継続
- ・ ソリューションエンジニア育成に注力
- ・ DX推進とグループガバナンス強化、グローバルコンプライアンス整備

③ サステナビリティの実現

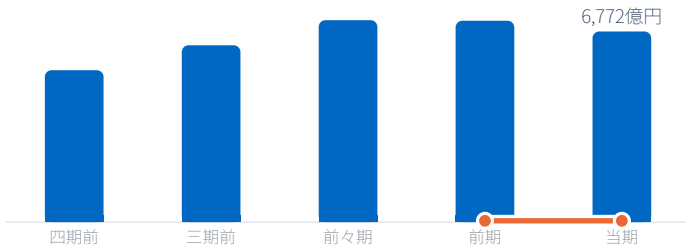
- ・ 企業理念『信頼と創造』に基づき環境・社会への影響を評価改善
- ・ 再生可能エネルギー利用拡大でSDGs達成に貢献

面接で使えるポイント

- ・ 2030年『人と機械が共創する社会』実現に向け、次世代露光装置・業務用動画機・金属付加加工の3領域に投資集中
- ・ RED社やSLM社のM&A活用で映像・製造事業を拡大し、お客様に伴走するソリューション提供を推進
- ・ 600名超を3期連続採用する成長企業で、ソリューションエンジニアなど新価値創造できる人材を育成

証券コード 7731

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
6,772億円営業利益率
▲16.6%財務健康度
31点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 63.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
799万円

精密機器内 14位/50社

平均年齢
41.9歳

精密機器内 33位/51社

平均勤続
13.7年

精密機器内 23位/51社

女性管理職
8.0%

精密機器内 23位/39社

男性育休
101.0%

精密機器内 2位/35社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ニコンミュージアムの今日・明日の天気 週末の天気・紫外線情報

